

# 2017年12月期 第2四半期 決算説明資料



CNC超小型立形研削盤  
USG-3

株式会社 太陽工機

# 将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性及び変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

# 業績・配当予想の修正

# 通期業績予想の修正

## 受注好調につき、売上・利益ともに上方修正

(百万円)	2016年度	2017年度			
	通期	通期			
	実績	修正前	修正後	増減	対前期比
	①	②	③	③－②	③/①
売上高	6,807	6,900	7,200	300	5.8% 増
営業利益	806	870	960	90	19.0% 増
(売上高比率)	(11.8%)	(12.6%)	(13.3%)		1.5point 増
経常利益	791	860	950	90	20.0% 増
当期利益	489	570	630	60	28.6% 増

# 期末配当予想の修正

## 1株当たり40円から70円に増配

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計	1株当たり純利益	配当性向
2014年度 実績	—	0円00銭	—	12円00銭	12円00銭	152.43円	7.9%
2015年度 実績	0円00銭	—	—	20円00銭	20円00銭	211.49円	9.5%
2016年度 実績	—	0円00銭	—	40円00銭	40円00銭	166.68円	24.0%
2017年度(修正前)	—	0円00銭	—	40円00銭	40円00銭	193.99円	20.6%
2017年度(修正後)	—	0円00銭	—	70円00銭	70円00銭	214.41円	32.6%

# 第2四半期 決算概要

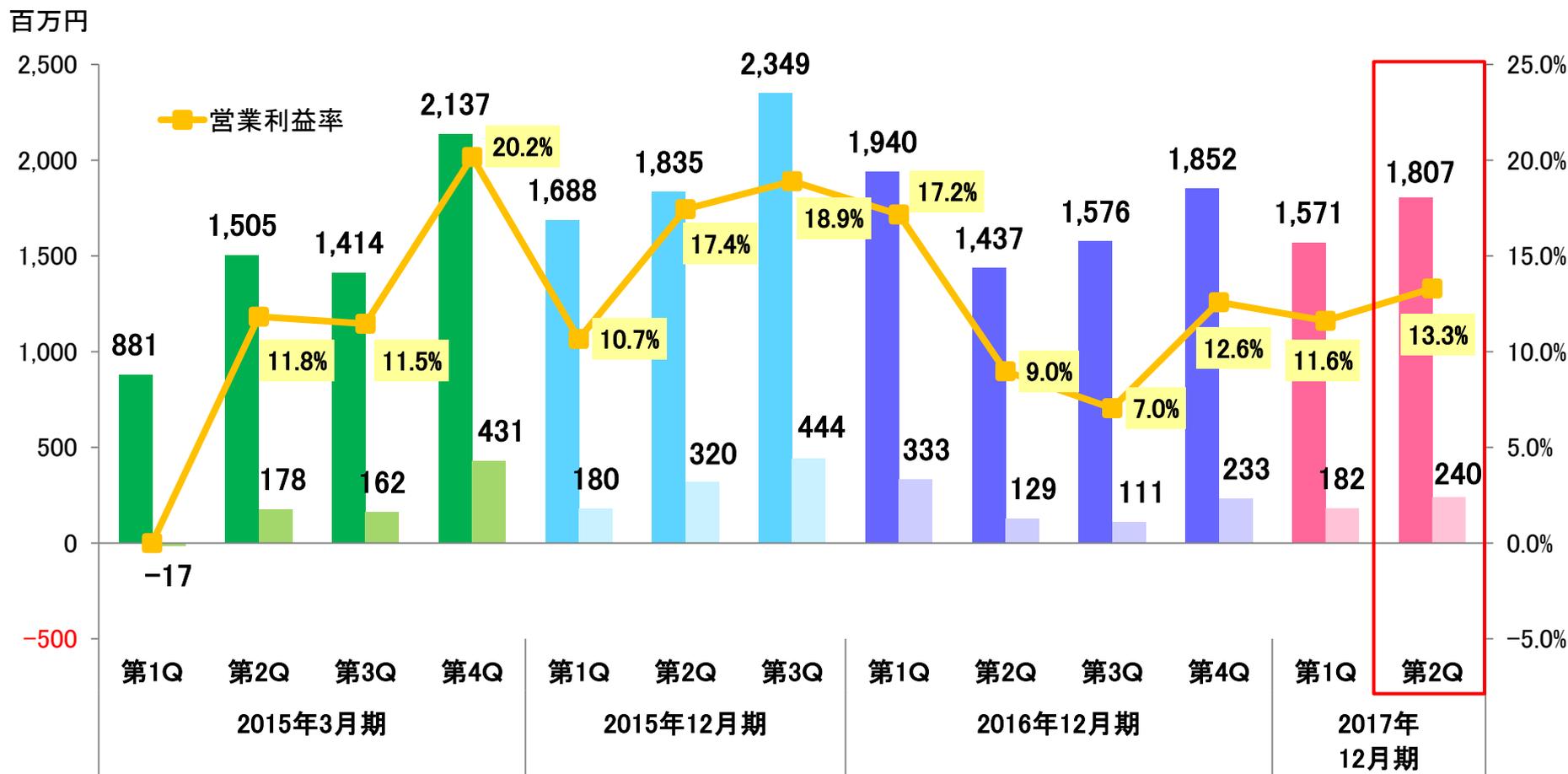
# 損益計算書(P/L)

## 計画を上回る売上及び利益を達成

(百万円)	2016年度 第2四半期	2017年度 第2四半期		2017年度 第2四半期
	実績	実績	対前年比	計画(公表値)
売上高	3,378	3,378	0.0 %増	3,300
営業利益	462	423	8.5 %減	400
(営業利益率)	(13.7%)	(12.5%)	1.2 point減	(12.1%)
経常利益	455	415	8.7 %減	390
当期純利益	288	277	3.8 %減	250

# 売上高・営業利益(四半期別推移)

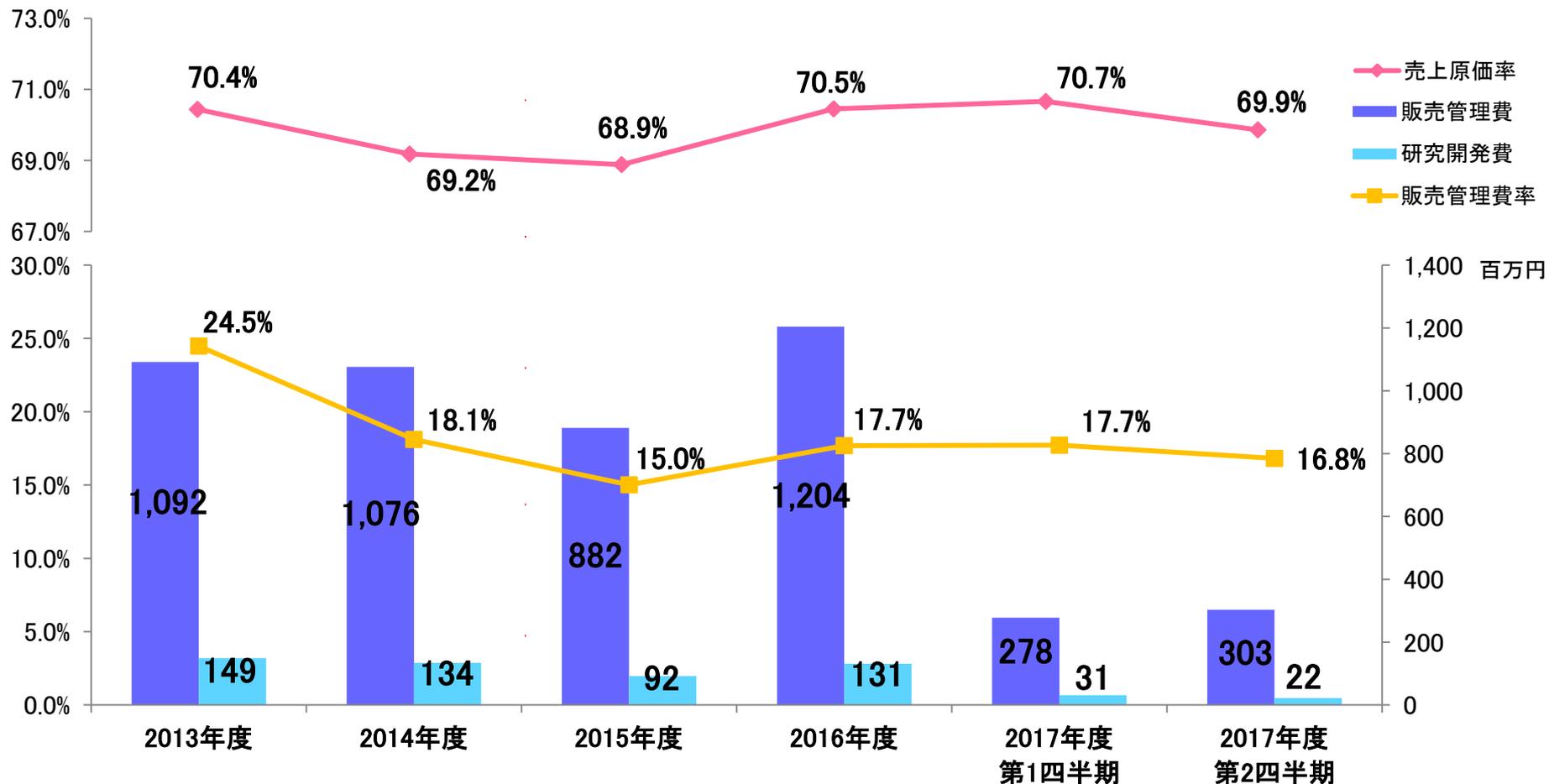
## 第3四半期以降も、売上は高水準に推移する見込み



※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

# 売上原価率・販売管理費率

## 自動機が増える中、第2四半期では原価率の低減に成功



自動機：ロボット、搬送ユニット等を付加した自動・無人運転可能な機械

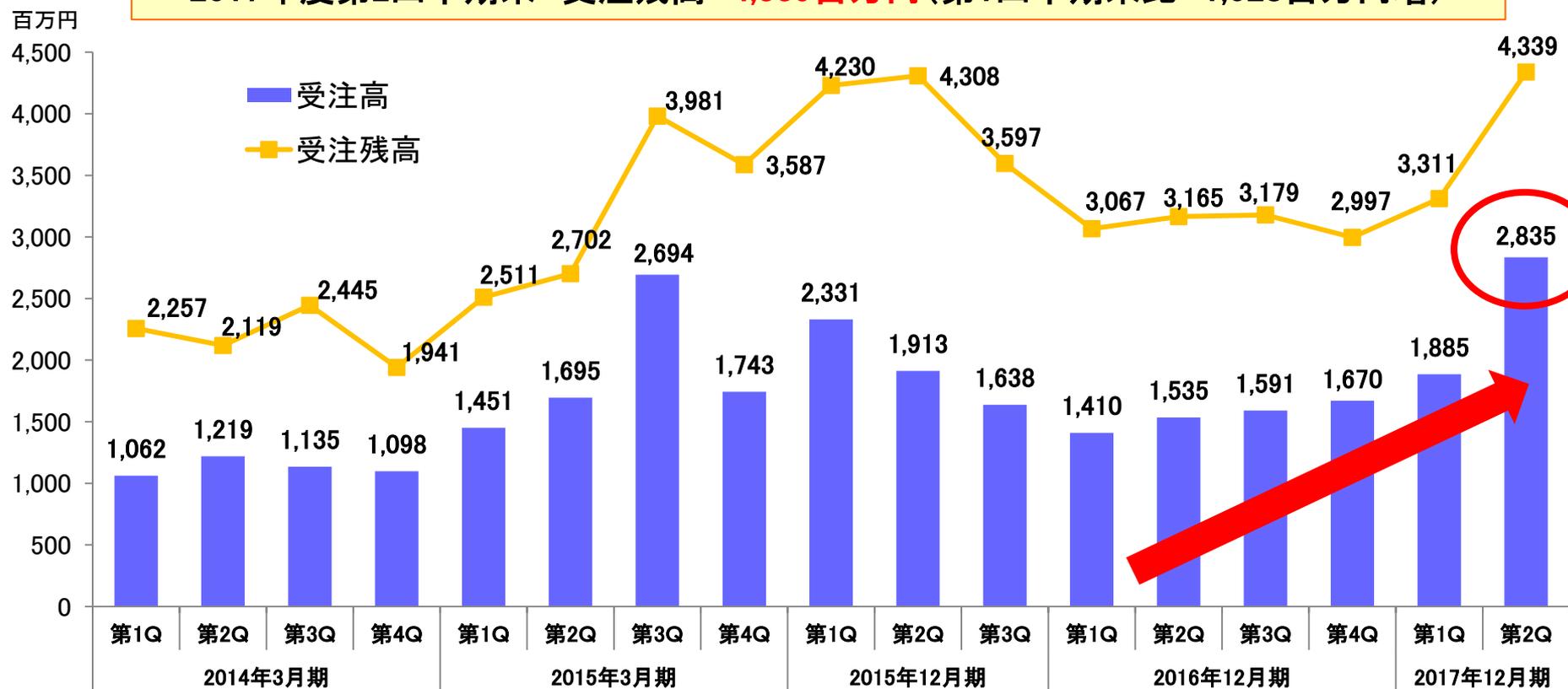
# 貸借対照表(B/S)

(百万円)	2016年度	2017年度		(百万円)	2016年度	2017年度	
	12月31日	6月30日	増減		12月31日	6月30日	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債純資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	3,930	4,173	243	<b>流動負債</b>	668	784	116
現金及び預金	436	489	53	買掛金	214	313	99
売掛金	1,748	1,516	▲ 232	未払法人税等	142	160	18
棚卸資産	1,196	1,570	374	製品保証引当金	38	41	3
関係会社短期貸付金	450	500	50	役員賞与引当金	0	0	0
繰延税金資産	59	67	8	その他流動負債	273	269	▲ 4
その他流動資産	40	29	▲ 11				
<b>固定資産</b>	1,207	1,206	▲ 1	<b>固定負債</b>	576	543	▲ 33
建物	597	580	▲ 17	リース債務	547	516	▲ 31
土地	297	297	0	長期未払金	29	26	▲ 3
その他有形固定資産	199	208	9	<b>純資産</b>	3,892	4,052	160
無形固定資産	32	35	3	株主資本	3,892	4,052	160
投資その他資産	80	86	6				
<b>資産合計</b>	5,138	5,379	241	<b>負債純資産合計</b>	5,138	5,379	241

# 受注高・受注残高(四半期別推移)

## 第2四半期は過去最高の受注額を達成

2017年度第2四半期 受注実績 **2,835百万円**(前年同期比 84.7%増)  
2017年度第2四半期末 受注残高 **4,339百万円**(第1四半期末比 1,028百万円増)

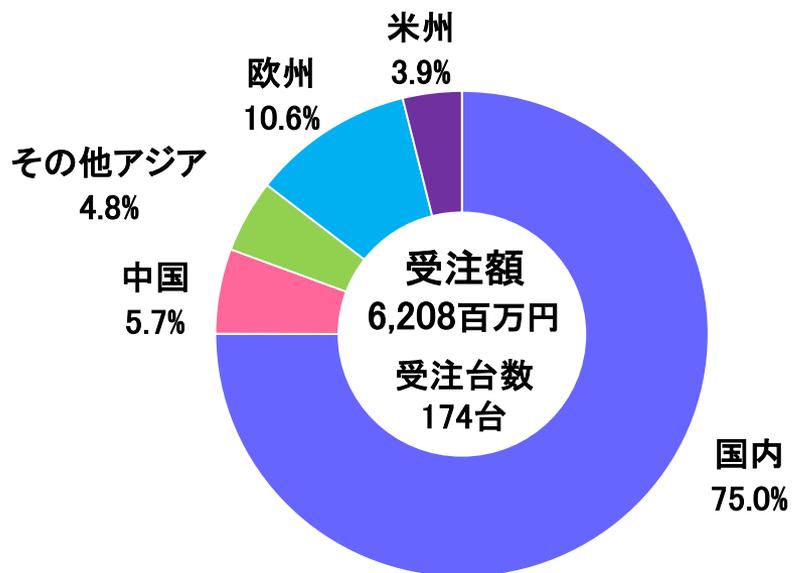


※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

# 海外受注比率(据付地・受注金額ベース)

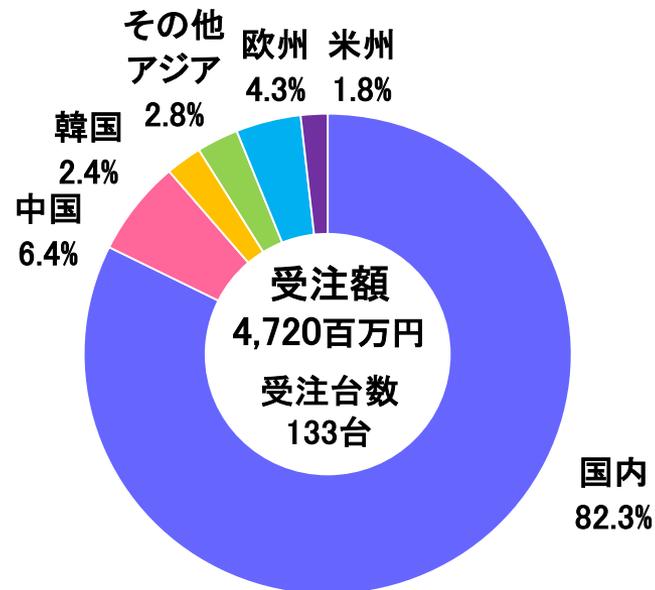
海外では中国や欧州、米州等の幅広い地域から受注を獲得

2016年度 通期



海外25.0%  
うち海外現地ユーザ21.0%

2017年度 第2四半期

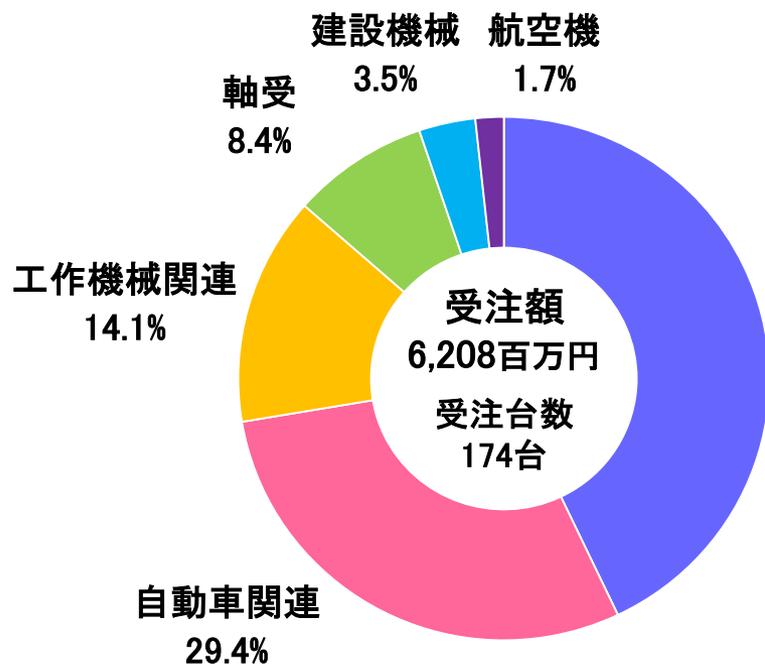


海外17.7%  
うち海外現地ユーザ12.5%

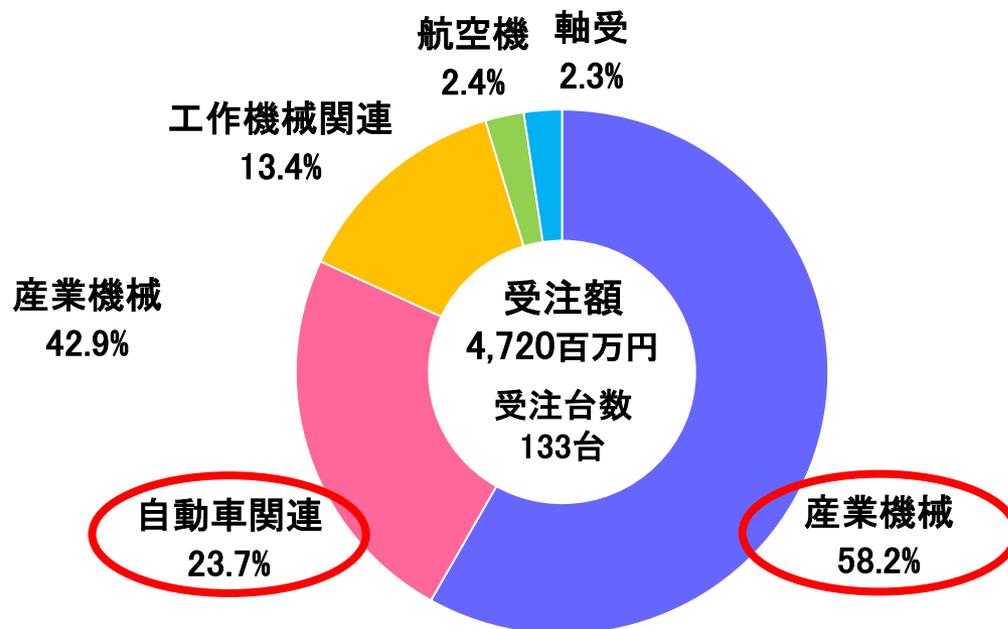
# ユーザ業種別受注比率(受注金額ベース)

## 国内の設備投資が活発、大口・複数台受注を多数獲得

2016年度 通期



2017年度 第2四半期



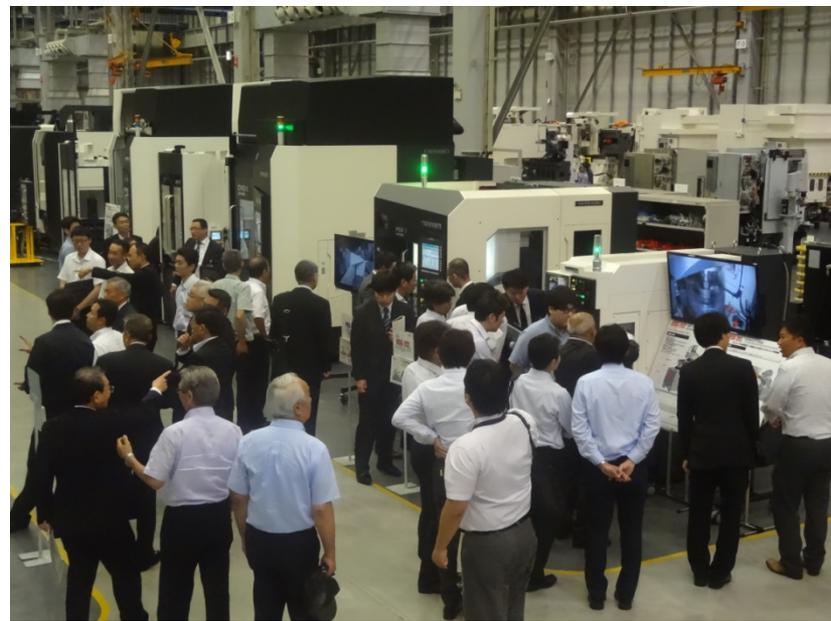
---

# 当社の取り組み

# 2017年度の展示会出展状況

## 太陽工機プライベートショー2017

2017年6月22日(木)～6月23日(金) 会場:太陽工機本社工場



- ・当初計画を上回る受注を獲得
- ・新製品「USG-3」、「USG-2CL」を発表し、  
多くのお客様から注目を集めた

# 2017年度の新規開発

## 生産性の向上

フロアスペースの効率化

カム加工の高能率化

CNC超小型立形研削盤  
「USG-3」

超小型立形研削盤USGシリーズの第2弾



＜ターゲットユーザ＞  
自動車関連の小型量産部品

＜機械間口＞  
当社従来機比36%削減

CNC立形高速カム研削盤  
「USG-2CL」



＜ターゲットユーザ＞  
自動車関連のエンジンカム  
コンプレッサ関連部品  
油圧関連:ポンプ

＜機械間口＞  
当社従来機比54%削減

# 営業施策

## グローバル営業の強化

- ・駐在員及び現地技術営業スタッフによる技術提案型の営業活動の強化
- ・サービスマン駐在による海外サービス体制の確立
- ・DMG森精機主催の展示会及び現地展示会への出展

### 米州

＜ターゲット業種＞

航空機、産業機械、  
建設機械、ベアリング 関連

### 欧州

＜ターゲット業種＞

産業機械、航空機、  
自動車 関連

### アジア

(中国、韓国、台湾、他)

＜ターゲット業種＞

産業機械、建設機械、  
自動車 関連

## 国内市場の掘り起こし

- ・自動車関連業界、産業機械関連業界への新製品の投入、拡販
- ・立形以外の横形研削盤、カムリング研削盤、ネジ研削盤の拡販
- ・リピートユーザの需要掘り起こし

## お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成したのもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先 株式会社太陽工機 管理部

TEL :0258-42-8808

URL :<http://www.taiyokoki.com>